

# 2日目 6月18日(土)

会場名	講演会場	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
京都国際会館	第1会場	メインホール		SY24 9:00-10:30 緩和ケアチームと院内のチームの連携 異なる医療チームの視点と緩和ケアチームの融合 座長：三宅 智、太田 桂子 演者：井上 卓、本松 裕子、川口 美喜子、 品田 雄市、飯嶋 哲也	RL4 10:45-11:45 ピリブメント 家族遺族への支援のあり方 座長：田村 恵子 演者：坂口 幸弘		LS8 12:10-13:10 メサドンの最新事情 ～米国と日本の実情～ 座長：岡川 豊史 演者：Donald R. Taylor、山口 重樹 共催：テルモ株式会社	13:20-13:50 総会	SY28 14:00-15:30 現場で意思決定を支えるためのコツ 座長：内富 庸介、藤本 登子 演者：佐々木 治一郎、矢野 和美、伊東 俊雅、 大石 尊美	SY35 15:45-17:15 患者の痛みの訴えを聞く、聴く、訊く… 座長：余宮 きのみ、高橋 美貴子 演者：吉澤 明孝、勝俣 範之、立松 三千子、 田口 賢子			
	第2会場	さくら		SY25 難治性がん疼痛へのアプローチ 座長：瀧川 千鶴子、中川 貴之 演者：服部 政治、深澤 圭太、佐藤 哲親、 松田 良信	RL5 緩和ケアと地域コミュニティ の再生 座長：前野 宏 演者：二ノ坂 保喜				SY29 あの先生に学ぶ ～臨床家・教育者・研究者のロールモデル～ 座長：池永 昌之、田村 恵子 演者：新城 拓也、木澤 義之、林 章敏				
	第3会場	Room D		SY26 AYA 世代がん患者の意思決定支援 座長：青木 和恵、多田 龍 竜平 演者：清水 研、丸 光恵、鈴木 直、 久保田 一男・鈴美	RL6 緩和ケアの研究の自分史： 20 年を振り返って次を問う 座長：明智 龍男 演者：森田 達也					SY30 頭頸部がんの緩和ケアを考える 座長：花出 正美、松本 禎久 演者：篠崎 剛、石木 寛人、梅澤 志乃、 飯野 由恵	SY36 終末期の倫理的問題を考える 座長：木下 寛也、西川 満則 演者：林 章敏、遠藤 英俊、樋口 範雄		
		中継 Room E											
	第4会場	Room A		SS5 ペインクリニック的インターベンション “がん” 疼痛緩和 座長：森本 昌宏 演者：波多野 貴彦、伊達 久、平川 奈緒美	EL3 エビデンスに基づいた患者 中心のがん患液質管理 座長：佐藤 英俊 演者：Florian Strasser					SY31 がん治療と緩和医療の統合のための相互教育 公益財団法人 日本臨床腫瘍学会との合同企画 座長：森 雅紀、井上 彰 演者：David Hul、西 智弘、勝俣 範之	SY37 緩和ケアにおけるポリファーマシーに ついて考える 座長：荒井 幸子、佐藤 哲親 演者：関根 龍一、龍 恵美、石上 友章、矢吹 拓		
		中継 Room I+J+K											
	第5会場	Room B1		CM5 倫理・利益相反委員会企画 知らななきゃいけない!! リンリ・リエクソウ ハン (倫理・利益相反) 座長：瀧本 千春、岩瀬 哲 演者：前田 一石、本家 好文	EL4 担がん患者における非がん 慢性疼痛：その新たな問 題 座長：森 雅紀 演者：David Hui			LS9 最後まで元気に過ごすための 在宅での治療とケア 座長：井上 壽文 演者：杉本 由佳 共催：大塚製薬株式会社		CM7 専門医認定・育成委員会企画 専門医フォーラム 座長：橋口 さおり、大坂 巖 演者：橋口 さおり、本間 英之、岡田 雅邦、 坂下 明大、関根 龍一、山本 亮	SY38 看護師による「がん患者指導管理料2」の 算定と緩和ケアの提供 座長：清水 奈緒美、吉岡 とも子 演者：勝呂 加奈子、大木 純子、中嶋 由紀子、 高屋敷 麻理子		
		中継 Room B2						LS10 緩和領域における難治性癌水のケアと 脱水過剰再静注法 (CART) 座長：片山 寛次 演者：伊藤 郁美、伊藤 彰博 共催：旭化成メディカル株式会社					
	第6会場	アネックス1		CM6 専門的・横断的緩和ケア推進委員会企画 緩和ケアチームフォーラム 座長：加藤 雅志、小山 富美子 演者：加藤 雅志、木澤 義之、坂下 明大、 秋月 伸哉、西本 哲郎	RL7 緩和医療と費用対効果 座長：東口 高志、加藤 雅志 演者：齋藤 信也			LS11 がん患者の突出部の評価と治療 座長：堀 泰祐 演者：木澤 義之 共催：大鶴薬品工業株式会社		SY32 オピオイドの不適切使用の評価と中止法 座長：井筒 雅子、伊勢 雄也 演者：池田 和隆、森田 展彰、小暮 孝道、 山口 重樹	SY39 終末期～看取り期 やる？ やらない？ 座長：田中 桂子、細矢 美紀 演者：本間 英之、小林 直子、奥山 慎一郎、 倉持 雅代、井上 順一郎		
第7会場	アネックス2		SY27 遺族による緩和ケアの評価：J-HOPE3 研究の最終的エビデ ンスから緩和ケア・終末期ケアの課題や臨床への応用を考える 日本ホスピス緩和ケア協会との合同企画 座長：志真 泰夫 演者：宮下 光令、青山 真帆、森田 達也	SL3 京都府のがん対策：緩和医療 分野 座長：細川 豊史 演者：松村 淳子、北川 靖			LS12 緩和ケア患者の在宅療養移行 と疼痛マネジメントのコツ 座長：齊藤 洋司 演者：小坂橋 俊哉 共催：ヤンセンファーマ株式会社		SY33 緩和ケアと口腔ケア 日本口腔ケア学会、日本歯科医師会合同企画 座長：夏目 長門、山本 達郎 演者：深井 博博、梅田 正博、中島 信久、 池上 由美子、上野 尚雄	CM8 委託事業委員会企画 緩和ケアの認識は本当に解けるのか？ ～パブリックリレーションズから考える 座長：下山 理史、上村 恵一 演者：花井 美紀、鈴木 美穂、笠井 玲美、平井 啓			
第8会場	Room C1		O17 家族のケア・子どものケア 座長：吉田 沙蘭、浅井 真理子						O21 家族のケア・子どものケア、精神・心理的 ケア、抑うつ・不安、コミュニケーション、 概念・歴史、文化 (culture) の問題、死生学・ 死生観・哲学 座長：奥山 徹、根岸 恵	O25 痛みの評価・診断 座長：富安 志郎、月山 淑			
	中継 Room C2												
	第9会場	スワン		O18 早期からの緩和ケア 座長：横山 太郎、中橋 恒						O22 制度設計・政策・費用対効果、早期からの 緩和ケア 座長：世良 剛史、斎藤 真理	O26 在宅緩和ケア、退院支援・退院調整 座長：末永 和之、黒田 俊也		
グラントプリンスホテル京都	第10会場	プリンス	FO4 緩和医療薬学フォーラム 緩和医療を支える薬物療法を科学的に分析 ～薬剤師が果たすべき緩和医療への貢献～ 座長：加賀谷 肇、成田 年 演者：堀川 満、伊勢 雄也、成田 年、加賀谷 肇	RL8 終末期の浮腫を考える 座長：増島 麻里子 演者：井沢 知子					SY34 高齢者の疼痛緩和～認知機能が低下している 患者の痛みのアセスメントとケアの技～ 座長：小杉 寿文、小迫 富美恵 演者：荒井 幸子、木村 祐輔、山田 圭輔、 桑田 美代子	SY40 いきいきと働き続けるために ～緩和ケア医療者が備えたい必須のスキル～ 座長：三宅 智、向井 未生子 演者：小西 竜太、梅田 恵、有賀 悦子、志真 泰夫			
	第11会場	ゴールド	O19 痛みの基礎研究、ペインクリニック・神経 ブロック、非薬物療法 (患者教育など)、ト ータルペイン、その他の痛みに関するもの 座長：中保 利通、白澤 円	RL9 がん医療におけるリハビリ テーションの果たしうる役割 座長：安部 能成、井上 順一郎 演者：辻 哲也			LS13 遷延性術後痛とはなにか 座長：廣瀬 宗孝 演者：川真田 樹人 共催：日本製薬株式会社		O23 ホスピス・緩和ケア病棟 座長：片山 英樹、安保 博文				
	第12会場	ロイヤル	O20 アドバンス・ケア・プランニング、意思決定 座長：所 昭宏、足立 誠司				LS14 がん治療に関連する痛みのポイント 座長：有賀 悦子 演者：飯田 宏樹 共催：ファイザー株式会社 / エーザイ株式会社		O24 苦痛緩和のための鎮静、看取りの前後のケ ア、薬物相互作用、血液検査・画像検査 座長：駒澤 伸泰、森 一恵	SL4 16:15-17:15 台湾の仏教徒ツチ (Tzu Chi) 総合病院における緩和ケアと 痛みの治療 座長：細川 豊史 演者：Yang Yao-lin			
	第13会場	ローズ											
京都国際会館	ポスター会場 企業展示会場	イベントホール	9:00-17:15 ポスター閲覧										

: アナライザー : 同時通訳

- 開会式 CL: 会長講演 SS: 特別企画 SL: 特別講演 EL: 海外招待講演 IL: 招待講演 RL: 招請講演 SY: シンポジウム FO: フォーラム CM: 委員会企画 LS: ランチョンセミナー O: 口演

案内

案内